



万歳をするデニー知事（左から4人目）と県議補選で当選した上原氏（その右）＝共産党・渡久地修 県議のフェイスブックより

# 沖縄デニー知事圧勝

## 県民の揺るがぬ意思 示した歴史的勝利

志位委員長が談話

11日、投開票された沖縄県知事選で「オール沖縄」の玉城デニー知事は約34万票（50.84%）を獲得し、辺野古新基地建設の加速を公然と掲げた自公推薦候補らに圧勝。共産党の志位和夫委員長は同日、以下のように見解を述べました。

●この勝利は、「辺野古に新基地はつくらせない」「普天

間基地は即時閉鎖・撤去を」という県民の揺るがない民意を示したものであり、県民が勝ち取った歴史的勝利。

●この結果は、国家権力ぐるみで県民の民意を押しつぶそうとした岸田自公政権への痛烈な審判。県民の多数が繰り返し反対の意思を示している

新基地は絶対につくれない。新基地建設は断念を。

同日投票の沖縄県議補選（被選挙数1－立候補4）で「オール沖縄」の上原

議員選で全員当選

カイザ氏が勝利。共産党は14市町村議選で18候補全員が当選しました。

しんぶん赤旗

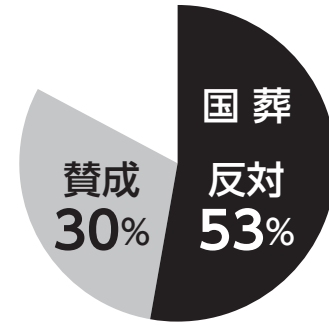
日刊 (毎日配達されます) 月3,497円

日曜版 (毎週配達されます) 月930円

お申し込みはお近くの党事務所か 党員までお願いします

# 憲法違反の「国葬」中止に!

キツパリ



「毎日」8月20、21日調査

岸田政権による安倍元首相の「国葬」強行に反対する世論が大きく広がっています。国民にまともな説明ができないのは、「国葬」が明白に憲法に違反しているからです。

日本共産党

## 「法の下での平等」「思想・良心の自由」

——憲法をふみにじることは許されない

なぜ、「国葬」なのか。「在任期間最長」では「国葬」の理由にはなりません。時の内閣の打算で特定の個人を特別扱いすることは、憲法14条「法の下での平等」に反します。

首相が言う「敬意と弔意を国全体であらわす」とは結局、「国民全体」に弔意を強要すること——憲法19条「思想及び良心の自由」をふみにじるものです。

## 「国葬」総額 16.6億円

過半数こえる反対世論に逆らい血税投入

法的根拠のない「国葬」を「閣議決定」で強行することは、「法の支配」を「人の支配」に代える暴挙です。「儀式」そのものに2.5億円。警備費や接遇費などを加え総額16.6億円

を税金から支出すると政府が表明しました。物価高騰とコロナには小手先の対策。その一方で、国会で時間をとった議論もせずに、国民の血税を使うなど許されません。

近畿民報

2022年9月 No.2 (第515号) 発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号 Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115 Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。